【様式 1-1】

琴浦町道路橋梁長寿命化修繕計画
（第 3 回改訂）

令和 6 年 3 月

琴浦町建設住宅課

目　　次

１．長寿命化修繕計画の目的.....1
　１）背景.....1
　２）目的.....2
２．長寿命化修繕計画の計画対象期間および対象橋梁.....2
　１）計画対象期間.....2
　２）計画対象橋梁.....2
３．健全度の把握および日常的な維持管理に関する基本的な方針.....3
　１）これまでの取組みの成果と検証.....3
　　⑴長寿命化修繕計画の取組み.....3
　　⑵定期点検の取組み.....3
　　⑶橋梁修繕の取組み.....4
　２）健全性の把握の基本的な方針.....4
　３）優先順位の考え方.....5
　４）実物仕分け調書.....5
　５）日常的な維持管理に関する基本的な方針.....5
４．老朽化対策に関する基本的な方針.....7
　１）維持管理フロー.....7
　２）老朽化対策の手順.....8
５．長寿命化修繕計画の改定.....8
　１）対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期および修繕内容・時期又は架替え時期.....8
　２）計画期間の対策費用.....9
　３）新技術等の活用方針.....10
　４）集約化・撤去に関する基本方針.....11
　５）費用の縮減に関する基本方針.....11
６．計画策定担当部署.....12
７．対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期.....13～18

１．長寿命化修繕計画の目的

１）背景

本町が管理する橋長 2m 以上の道路橋は現在 165 橋(令和 6 年 3 月 1 日現在)ある。これらのうち、架設時期が不明である橋梁を除く 93 橋について橋齢を確認すると、橋梁の寿命とされている架設後 50 年を経過した橋梁は 34 橋(37%)であるが、20 年後には 73 橋(78%)が架設後 50 年を経過することになる。さらには、建設年不明橋梁の 72 橋も大半が今後 20 年間に架設後 50 年を経過すると想定される。これらの高齢化する橋梁を従来のように架替えないし対症的な修繕で対応すると、多大な費用が集中的に必要になり、今後予想される厳しい財政状況のなかでは実現不可能である。それは安全・安心な社会資本の提供が出来なくなることでもある。

このような背景から、橋梁の劣化が顕在化する前の予防的な修繕により、橋梁の寿命を長らえるための管理を行い、橋梁の架替え更新を含む維持経費を抑える“コスト縮減”を目指す必要がある。

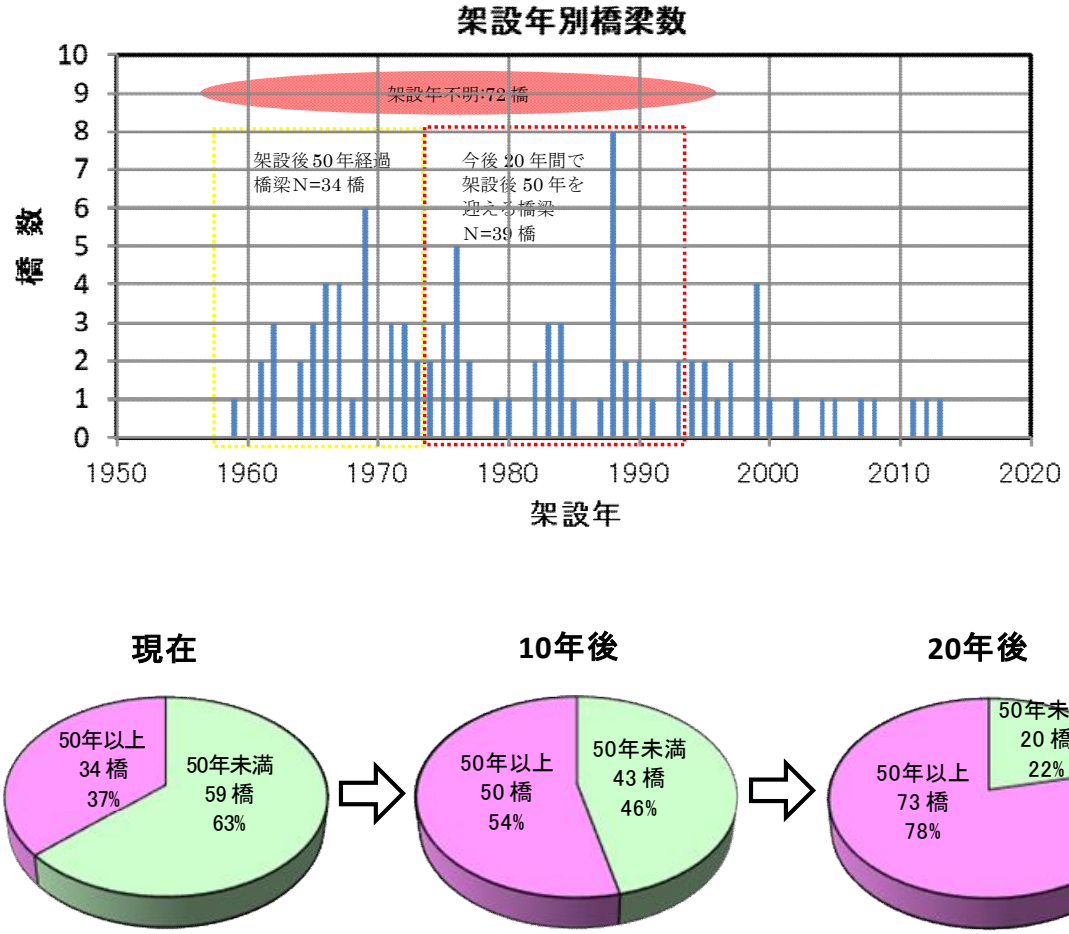


図１　架設年別橋梁数・高齢化橋梁(架設後 50 年経過)推移状況

2）目的

本町では、これまで道路橋梁の安全性・信頼性を維持・確保するため、事後的な対応であった従前の対症療法型から計画的な対応である予防保全型に転換し、橋梁の長寿命化，トータル的な維持管理コストの縮減を図り、同時に維持管理コストの年度的集中を避け、予算の平準化・将来的計画化を図ることに取組んできた。また、点検や修繕の効率化に資する新技術の活用方針および費用の縮減に関する具体的な方針を検討してきた。

第 3 回計画改定から 1 年余が経過し、この間に近接目視による定期点検(2 巡目)結果や橋梁の修繕実績等が蓄積されたこと、新技術の活用及び集約化・撤去による費用縮減の方針を再検討したことから、これらを踏まえた修繕計画の見直しを行い、より安全・安心な道路橋梁の維持管理を目指す。

2．長寿命化修繕計画の計画対象期間および対象橋梁

1）計画対象期間

当該計画の対象期間は 5 年間（令和 6 年度～令和 10 年度）とする。

2）計画対象橋梁

当該計画は、本町が管理する橋長 2m以上の橋梁 165 橋(令和 6 年 3 月 1 日現在)を対象とする。

表 1　長寿命化修繕計画の対象橋梁

全管理橋梁数	165
うち計画の対象橋梁数	165
うちこれまでの計画策定橋梁数	163
うち新たに計画策定した橋梁数	2
当該計画の対象橋梁：本町が管理する橋長が 2m以上の橋梁 165 橋	

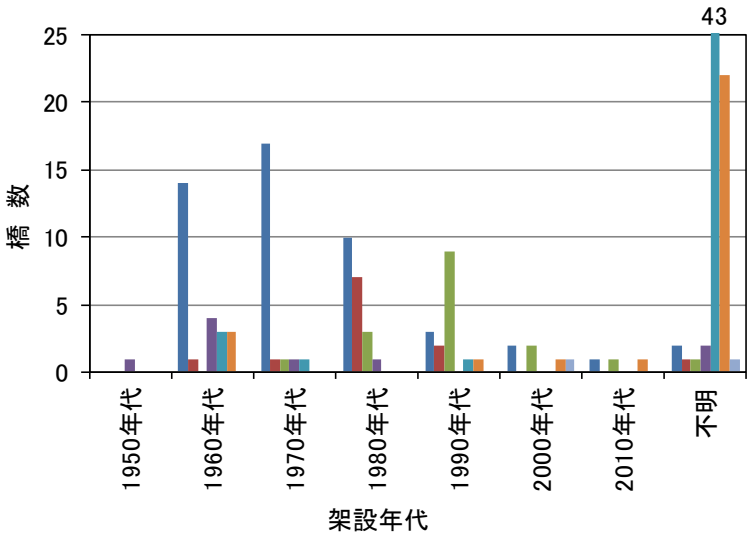


図 2 架設年別桁種分布

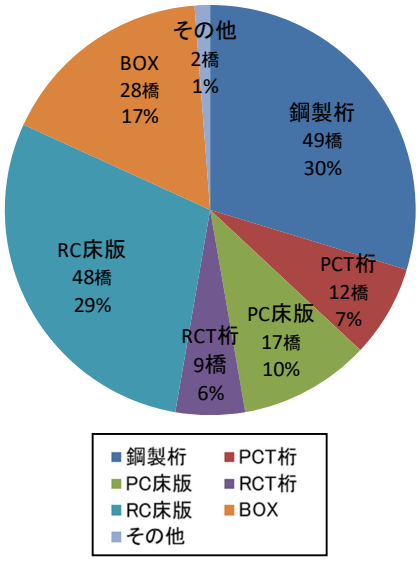


図 3 橋梁の桁種比率

３．健全度の把握および日常的な維持管理に関する基本的な方針

１）これまでの取組みの成果と検証

本町では、以下 (1)～(3)の通り「道路橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、橋梁の適正な維持管理に取組んでおり、これまでの長寿命化計画の運用過程で特に不都合な点は生じていない。したがって、今回の改定に当たっては、従前の計画を踏襲しながらの方針とする。

⑴長寿命化修繕計画の取組み

本町では、「道路橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、道路橋梁の適切な維持管理に取組んでいる。これまでの経緯は**表 2** の通りである。

表 2　これまでの修繕計画の取組みの経緯

年　次	取組み内容･経緯	備考
H22 年度 （2010 年）	琴浦町道路橋梁長寿命化修繕計画策定	対象橋梁：153 橋 （当時の全管理橋梁）
H26 年度 （2014 年）	琴浦町道路橋梁長寿命化修繕計画策定 （第 1 回改定計画）	対象橋梁：158 橋 （当時の全管理橋梁）
R2 年度 （2020 年）	琴浦町道路橋梁長寿命化修繕計画策定 （第 2 回改定計画）	対象橋梁：166 橋 （橋長 2m 以上の全管理橋梁）
R4 年度 （2022 年）	琴浦町道路橋梁長寿命化修繕計画策定 （第 3 回改定計画）	対象橋梁：164 橋 （橋長 2m 以上の全管理橋梁）
R5 年度 （2023 年）	琴浦町道路橋梁長寿命化修繕計画策定 （第 4 回改定計画）	対象橋梁：165 橋 （橋長 2m 以上の全管理橋梁）

⑵定期点検の取組み

本町では、「鳥取県道路橋りょう点検マニュアル」に基づき、5 年に 1 回を基本として、定期点検を実施している。これまでの経緯は**表 3** の通りである。

表 3　これまでの定期点検の取組みの経緯

年　　次	取組み内容
H21 年度（2009 年）	町管理の 153 橋梁を対象とした定期点検の実施
H26 年度（2014 年）	町管理の 158 橋梁を対象とした定期点検の実施
H27 年度（2015 年）	町管理の 8 橋梁を対象とした定期点検の実施
H28 年度（2016 年）	町管理の 69 橋梁を対象とした定期点検の実施
H29 年度（2017 年）	町管理の 9 橋梁を対象とした定期点検の実施
R 元年度（2019 年）	町管理の 82 橋梁を対象とした定期点検の実施
R2 年度　（2020 年）	町管理の 33 橋梁を対象とした定期点検の実施
R3 年度　（2021 年）	町管理の 42 橋梁を対象とした定期点検の実施
R4 年度　（2022 年）	町管理の 6 橋梁を対象とした定期点検の実施
R5 年度　（2023 年）	町管理の 44 橋梁を対象とした定期点検の実施
R6 年度　（2024 年）	町管理の 40 橋梁を対象とした定期点検の実施
R7 年度　（2025 年）	町管理の 33 橋梁を対象とした定期点検の実施

(3)橋梁修繕の取組み

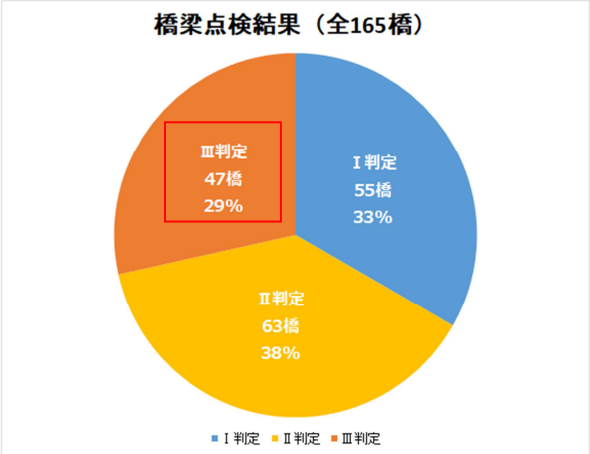
本町では、「道路橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁修繕に取組んでいる。これまでの経緯は**表 4** の通りである。

表 4　これまでの橋梁修繕の取組みの経緯

	修繕橋梁数（橋）	修繕費用（千円）	摘　　要
H22 年度	1	4,109	
H23 年度	1	2,688	
H24 年度	－	－	
H25 年度	－	－	
H26 年度	1	2,250	
H27 年度	－	－	
H28 年度	1	21,923	
H29 年度	3	11,353	
H30 年度	3	53,251	
R1 年度	1	168	
R2 年度	2	43,143	高欄など「その他」部材の補修含む
R3 年度	5	66,515	
R4 年度	7	122,993	
R5 年度	5	52,055	
R6 年度	1	800	
R7 年度	5	46,588	
計	36	427,836	

2）健全性の把握の基本的な方針

全管理橋梁のうち長寿命化修繕計画の対象橋梁について、5 年ごとに鳥取県道路橋りょう点検マニュアル(平成 31 年 2 月　県土整備部道路企画課)に基づき、近接目視で「定期点検」を行う。（当該計画対象橋梁の定期点検結果は、**図 4** のとおりである。また、各橋梁の健全性については、「様式 1-2」に記載する。）



Ⅲ判定橋梁のうち

1 橋は架替工事完了
・大山橋

9 橋は補修完了
・高松橋
・佐崎橋
・成美橋（上り）
・成美橋（下り）
・釈迦平橋
・二号無名橋
・三号無名橋
・四号無名橋
・三保橋（光好丸尾線）

図４　定期点検による健全度評価の結果

３）優先順位の考え方

優先順位については、以下の手順で検討する。

(1) 定期点検結果をとりまとめ、全橋梁について部材ごとの重要度を考慮した健全性評価を点数化する。それを基に処置の優先順位が高いと想定する橋梁のリストアップを行う。（これを「書類仕分け」とする。）

(2) 書類仕分けの評価点が高い橋梁について、橋梁の診断に対する専門的知識と経験を有する技術者※が同一視点で『橋梁の健全性』および『橋梁の社会的影響度・重要度』という観点から定期点検調書および現地状況を確認し、総合的な評価を行う。（これを「実物仕分け」とする。）

(3) 「実物仕分け」による評価をもとに、補修の優先順位を検討する。

４）実物仕分け調書

実物仕分けは、専門的知識と経験を有する技術者※が構造的な評価と客観的な評価(交差物件，交通量，代替路の有無，公共施設の有無および占用物件の有無など)をあわせて評価するものとし、**図５**の調書を用いる。

※専門的知識と経験を有する技術者…橋梁の維持管理に関する専門的な知識と経験を有する技術士

５）日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、地元からの情報収集を心がけて日常的な維持管理としてのパトロール，清掃などを実施するほか、台風，豪雨，地震等による自然災害や事故等の人為災害が発生した場合など必要が生じたときは緊急点検を行う。

橋梁名：○○橋	橋梁形式：	鋼橋

実物仕分け調書（1）

							仕分者	○○ ○○、○○ ○○	
	評価項目		A（0点）	B（10点）	C（20点）	D（30点）	重み係数	100点～200点	小計
	要素	変状	安全性に問題なし	安全性に影響する可能性が有る	安全性に影響する可能性が高く対策が必要である。	安全性に影響する可能性が高く早期の対応が必要である。		緊急対応	
上部工	床版	ひびわれ 剥離・鉄筋露出 漏水・遊離石灰・錆汁	―	○	―	―	×5	200点	50
	コンクリート主桁	ひびわれ 剥離・鉄筋露出 漏水・遊離石灰・錆汁					×5	200点	－
	鋼主桁	腐食 ゆるみ・脱落 防食機能の劣化	―	―	○	―	×5	200点	100
下部工	橋台	ひびわれ 剥離・鉄筋露出 漏水・遊離石灰・錆汁	―	○	―	―	×3	150点	30
	橋脚	ひびわれ 剥離・鉄筋露出 漏水・遊離石灰・錆汁	―	○	―	―	×4	150点	40
	基礎	沈下・移動・傾斜 洗掘					×5	200点	－
支承部	支承本体	腐食 ゆるみ・脱落 防食機能の劣化 沈下・移動・傾斜	―	―	○	―	×3	150点	60
路上部等	舗装	路面の凹凸 舗装の異常	○	―	―	―	×1	100点	0
その他橋梁構造の安全性から緊急対応の必要性があるもの（横桁・縦桁・伸縮装置・高欄等）　※　状況により50点～100点								50点～100点	100
								合　計	380

仕分け結果
・主桁端部、支承に著しい腐食による断面減少(特に下フランジ,支承)が生じており、主桁の耐荷性能の低下や支承の機能低下の可能性が高い。 ・高欄には腐食による破断、支柱部の地覆には欠損が生じており、防護機能は著しく低下している。 ・床版には鉄筋露出、下部工にはひび割れが生じている。

橋梁名：○○橋	橋梁形式：	鋼橋

実物仕分け調書（2）

評価項目	配　点			点数	説　明
橋梁の構造による評価					
架設時期	昭和40年以前	昭和40～60年	昭和60年以降	10	劣化への対策の変遷があるため、架設時期を点数化し分類する 昭和40年以前：床版疲労の抑制対策が不十分であるため 昭和40～60年：塩害やASRの抑制対策が不十分であるため 昭和60年以降：主な劣化の抑制対策がなされており、かつ経過年数が少ないため
	20	10	0		
径間数	多径間	単径間		25	橋梁規模や構造形式により優先度が異なるため、ここでは径間数を点数化する
	25	0			
社会への影響の評価					
交差条件	鉄道・道路	河川		0	第三者に影響するため指標として点数化する
	50	0			
交通量	多い	少ない	ほとんどない	50	利用者数により影響が変わるため指標として点数化する 多い：主要道および橋梁の先に10軒を超える民家がある場合，少ない：橋梁の先に10軒以下の民家がある場合 ほとんどない：橋梁の先に農地,山林のみ。
	50	25	0		
代替路の有無	無	有		0	集落等へのアクセスの可否により影響が変わるため指標として点数化する
	50	0			
公共施設等	有	無		25	当該橋梁が、公共施設（学校や病院等）へのアクセスを担っているかにより影響が変わるため指標として点数化する
	25	0			
占用物件	有	無		0	水道管などライフラインが添架されているか否かで影響が変わるため指標として点数化する
	25	0			
	小計			110	
特別に考慮すべき事項					

実物仕分け調書（1）	380
実物仕分け調書（2）	110
合計点	**490**

※1：架設年時が分からない橋梁（不明50点）

※2：※1が確定していない場合、暫定の合計点

図5　実物仕分け調書

４．老朽化対策に関する基本的な方針

１）維持管理フロー

健全性の把握および日常的な維持管理に関する基本的な方針をもとに、的確な時期に必要十分な補修（橋梁の劣化が顕在化する前の計画的，予防的処置）を行うことで、トータル的な維持管理コストの縮減が可能になるような橋梁の長寿命化を目指す。

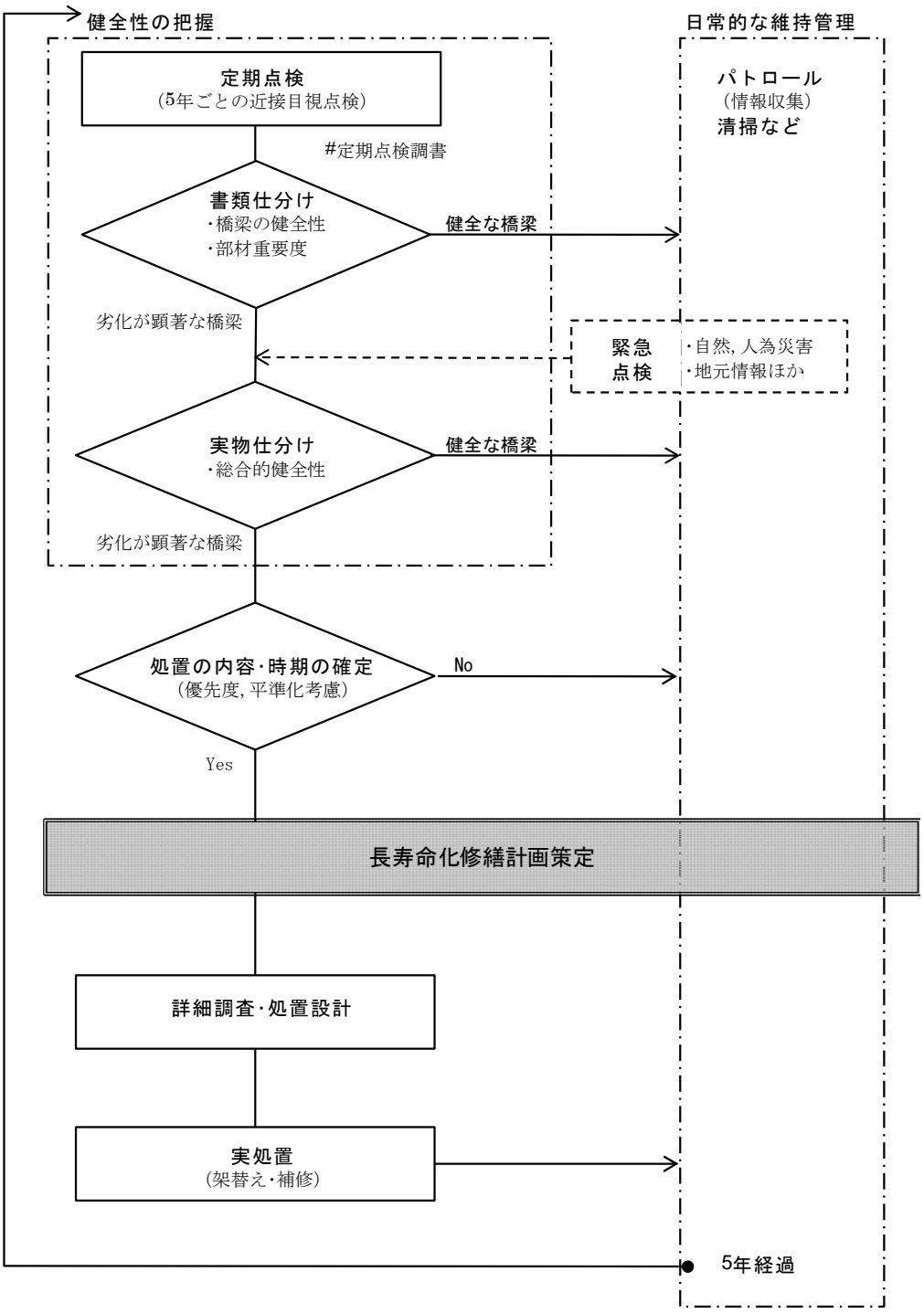


図６　維持管理フロー図

２）老朽化対策の手順

⑴ **「３．３）優先順位の考え方」**をもとに、補修の優先順位を概定する。

⑵ 優先順位の高い橋梁について、修繕工法の選定、修繕費および詳細調査設計費の概算を行う。

⑶ これらの処置が時期的に集中する場合は、優先順位と予算的な面とを考慮して実施時期を定める。

⑷ 以上をもって「長寿命化修繕計画」を作成し、これに基づき必要十分な処置を行う「維持管理」を実施していく。

５．長寿命化修繕計画の改定

１）対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期および修繕内容・時期又は架替え時期

各橋梁の概ねの次回点検時期および修繕内容・時期については、「様式 1-2」によるものとする。（計画期間は、令和 6 年度から令和 10 年度までの 5 年間とする。）

今後 5 年間の主な修繕内容および修繕費用は、以下の通りである。

表 5　今後 5 年間の主な修繕内容と修繕費

年度	橋梁名	主な対策工	修繕費用（予定）	
令和６年	三号無名橋	上部工：断面修復工	2.6百万円	2.6百万円
令和７年	成美橋 （上り・下り）	成美橋 （上り・下り） 上部工：断面修復工 伸縮装置取替 支承防錆工	36.0百万円	50.0百万円
	三本杉橋	上下部工：断面修復工 ひび割れ補修工 含浸材塗布工	10.0百万円	
	四号無名橋	上部工：断面修復工	1.0百万円	
	二号無名橋	上部工：断面修復工	1.0百万円	
	三保橋	上部工：断面修復工	1.0百万円	
	高松橋	上部工：断面修復工	1.0百万円	
令和８年	三本杉橋	上下部工：断面修復工 ひび割れ補修工 含浸材塗布工	30.0百万円	90.0百万円
	大父橋	上下部工：断面修復工 支承交換	20.0百万円	
	宮橋	測量設計	12.0百万円	
	松木渡橋	測量設計	8.0百万円	
	田越橋	床版：断面修復工、 補強工（下面増厚）等	20.0百万円	
令和９年	三本杉橋	上下部工：断面修復工 ひび割れ補修工 含浸材塗布工	20.0百万円	104.0百万円
	大父橋	上下部工：断面修復工 支承交換	20.0百万円	
	宮橋	床版：断面修復工 主桁：塗装塗替工	30.0百万円	
	中尾橋	測量設計	14.0百万円	
	三保橋	床版：断面修復工、 補強工（下面増厚）等	20.0百万円	
令和１０年	三本杉橋	上下部工：断面修復工 ひび割れ補修工 含浸材塗布工	20.0百万円	83.0百万円
	松木渡橋	床版：断面修復工 主桁：塗装塗替工 遊間止水工	13.0百万円	
	中尾橋	床版：断面修復工 主桁：塗装塗替工	50.0百万円	

※橋梁の健全性に大きな問題はないが、防護柵の機能が著しく低下している八反田橋(八反田樋戸線)、安田橋(梅田選果場線)、岩船大橋(釣上野線)については、維持対応で補修していく予定。

２）計画期間の対策費用

長寿命化を意図し、予防型補修を取り入れた「維持管理」がなされる橋梁は、延命効果が見込まれ、「維持管理」における長期的な補修費の削減が期待できる。その効果は従来の対症療法型修繕の場合と比較すれば、50 年間で約 10 億円の縮減が見込まれる。

なお、劣化予測および修繕費算出については、「鳥取県道路橋りょうマネジメントマニュアル（案）」を参考に実施している。

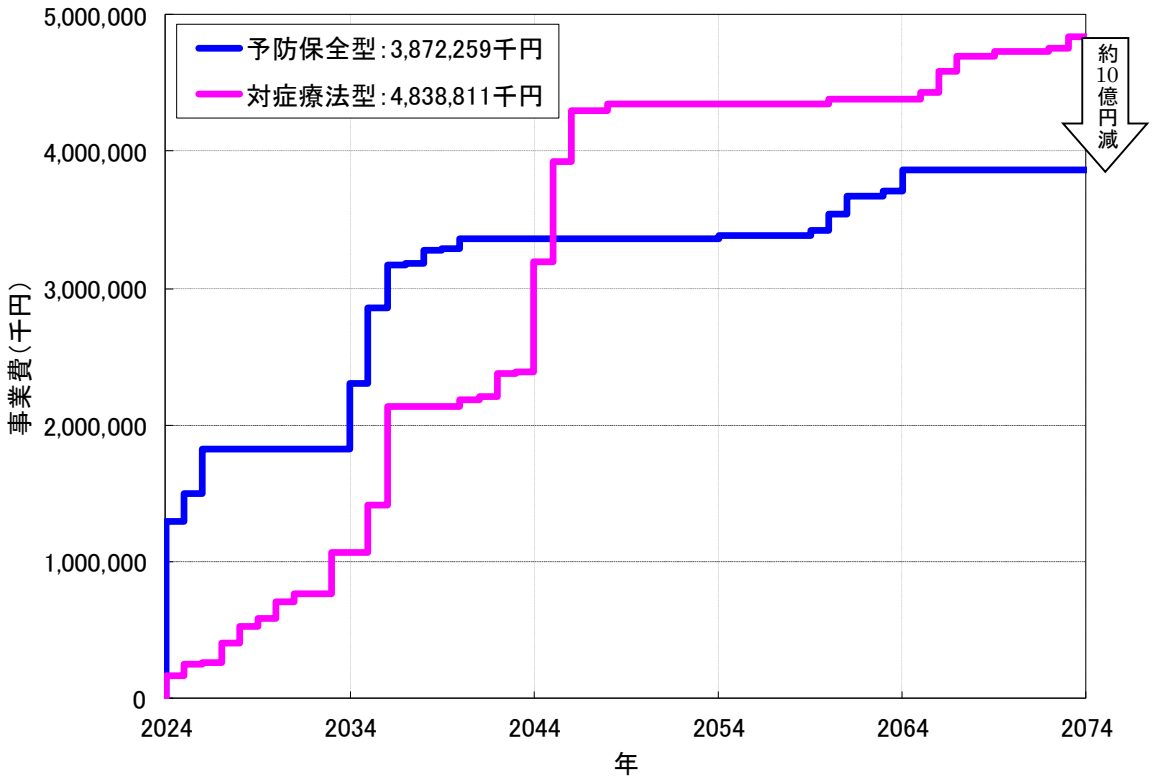


図 7　予防型修繕･対症型修繕別の修繕費（累計）

３）新技術等の活用方針

(1)　点検・詳細調査

【基本方針】

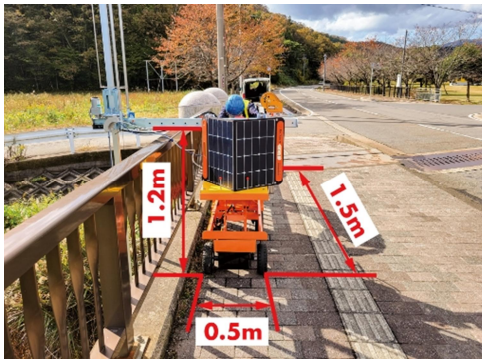
定期点検・詳細調査では、主に安全性の向上、コスト縮減を目的に新技術等の活用を検討する。このため、近接目視を行う際にロープアクセス技術や大型橋梁点検車など特殊な足場条件が必要となり、安全性の低下やコストの増大が懸念される橋梁については、新技術の活用を検討する。なお、新技術の活用にあたっては、「点検技術支援性能カタログ　令和 5 年 3 月(国土交通省)」を参考に検討する。

【短期的な数値目標】

・幅員が狭い等により橋梁点検車が使用できないため、従来技術であるロープアクセスで点検を実施していた 2 橋については、現場で変状を確認しながら操作できる「橋梁点検支援ロボット(視る診る mini)」【BR010018-V0423】を活用し、安全性の向上、計画期間の令和 10 年度までの 5 年間で約 110 千円のコストの縮減を目指す。

・ハイピア橋梁であるため、従来技術であるロープアクセスで点検を実施していた 2 橋については、ドローンに搭載されたフルサイズセンサデジタルカメラにより、部材表面のデジタルカラー画像を撮影して損傷の状態を把握する「無人航空機(マルチコプター)を利用した橋梁点検画像取得装置 M300RTK-i」【BR010028-V0223】を活用し、安全性の向上、計画期間の令和 10 年度までの 5 年間で約 140 千円のコストの縮減を目指す。





「橋梁点検支援ロボット(視る診る mini)」【BR010018-V0423】





「無人航空機(マルチコプター)を利用した橋梁点検画像取得装置 M300RTK-i」【BR010028-V0223】

(2) 修繕工事

【基本方針】

修繕工事では、コスト縮減や維持管理の効率化を図るため、国土交通省「新技術情報提供システム(NETIS)」を活用する等、維持管理に関する最新技術の活用を図る。

【短期的な数値目標】

既設伸縮装置の漏水対策では、令和 10 年度までの 5 年間で 2 橋について「ゴム劣化取替工法」【NETIS QS-180049-A】の採用を検討し、約 680 千円のコスト縮減を目指す。



「ゴム劣化取替工法」【NETIS QS-180049-A】

4）集約化・撤去に関する方針

本町では、損傷・劣化状況や利用状況から撤去が効果的であると判断する橋梁は、住民との調整を行い集約化・撤去を検討する。

(1) 数値目標

以下の 1 橋については、令和 10 年度までの 5 年間で集約化・撤去を実施し、約 20 万円のコスト縮減を目指す。

・現状において車両交通できる状況になく、農地への進入路になっている 1 橋梁。

5）費用の縮減に関する基本方針

・従前の対症療法型の管理から予防保全型の管理に転換することで、今後 50 年間で 10 億円の費用の縮減が期待できる。（「５．２）長寿命化修繕計画による効果」参照）

・計画期間の令和 10 年度までの 5 年間に 6 橋について新技術等を活用（「５．３）新技術等の活用方針」参照）し、約 90 万円の費用の縮減を目指す。

・今後 10 年間で 3 橋梁の集約化・撤去（「５．４）集約化・撤去に関する基本方針」参照）を実施し、50 年間(橋梁の寿命を 100 年と想定した場合の残寿命)で約 4,800 万円の費用の縮減を目指す。

６．計画策定担当部署

琴浦町建設住宅課　TEL0858-55-7804

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

凡例：調査設計　修繕工事　定期点検を実施すべき期間を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋種	橋長（m）	幅員（m）	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期					主な対策
										R6	R7	R8	R9	R10	
野田橋	その他	野田線	RC橋	13.2	4.2	1966	51	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
下條橋	1級	倉坂線	PC橋	12.9	9.8	1999	18	2023	Ⅲ				7.5百万円	15.0百万円	断面修復工
瀧之前橋	その他	倉坂市内線	RC橋	11.0	4.3	1968	49	2023	Ⅲ				5.0百万円	10.0百万円	断面修復工　支承取替
西條橋	その他	倉坂市内線	PC橋	11.1	4.3	1990	27	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
一ツ屋橋	その他	一ツ屋線	鋼橋	16.0	5.8	1972	45	2021	Ⅰ			定期点検			修繕工事実施済み(R3年度)
東倉坂橋	その他	東倉坂線	RC橋	13.7	4.3	1971	46	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
山田橋	その他	山田東山田線	鋼橋	22.1	3.6	1967	50	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
垣内橋	その他	山田東山田線	鋼橋	10.0	4.7	1974	43	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
間谷橋	その他	一向線	カルバート	2.4	7.8	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
熊谷東橋	その他	一向線	カルバート	2.4	7.9	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
熊谷西橋	その他	一向線	カルバート	4.3	7.5	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
野井倉橋	その他	野井倉一向線	鋼橋	60.0	6.3	1966	51	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
一向平橋	その他	野井倉一向線	RC橋	2.9	3.1	1962	55	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
一向橋	その他	野井倉一向線	鋼橋	27.5	4.0	2012	5	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
無名橋_別宮	その他	別宮暮見線	RC橋	2.2	3.8	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
八反田橋	その他	八反田樋戸線	鋼橋	120.5	2.1	1984	33	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察　※防護柵の維持対応検討
一号無名橋	その他	法万幹線	カルバート	2.4	4.6	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
法万東橋	その他	法万幹線	RC橋	2.9	5.0	不明	－	2023	Ⅲ				2.0百万円	5.0百万円	断面修復工
法万１号橋	その他	法万線	RC橋	5.0	4.6	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
下大法１号橋	その他	下大法線	RC橋	3.6	4.4	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
俵井手１号橋	その他	俵井手線	RC橋	3.3	2.0	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察　※集約化・撤去予定
宮橋	その他	由塚線	鋼橋	35.0	4.3	1967	50	2021	Ⅲ			定期点検 12.0百万円	30.0百万円		床版：断面修復工、主桁：塗装塗替工
三保二号橋	その他	三保二号線	RC橋	3.3	4.6	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
大法堤橋	その他	大法線	RC橋	4.0	4.4	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
的場橋	その他	垣の内的場線	RC橋	2.4	5.8	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
下大江１号橋	その他	下大江線	RC橋	2.2	6.3	不明	－	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
高松橋	その他	浦安市内線	RC橋	3.7	3.4	不明	－	2024	Ⅲ	定期点検	30.0百万円				経過観察　※R7修繕
新鹿間土居橋	その他	小フケ線	RC橋	3.9	7.8	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
鹿間土居橋	その他	小フケ線支線	RC橋	3.8	2.8	不明	－	2024	Ⅲ	定期点検					経過観察　※集約化・撤去予定
浦安橋	2級	浦安線	PC橋	51.0	9.7	1996	21	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
一河原橋	2級	浦安線	RC橋	3.7	6.4	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
荒神下橋	1級	浦安下伊勢線	カルバート	4.8	5.0	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

凡例：調査設計　修繕工事　定期点検を実施すべき期間を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋種	橋長（m）	幅員（m）	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期					主な対策
										R6	R7	R8	R9	R10	
逢東下大江１号橋	2級	逢東下大江線	RC橋	4.1	5.8	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
逢東下大江２号橋	2級	逢東下大江線	RC橋	4.8	6.9	不明	－	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
中尾槻下１号橋	その他	中尾槻下線	RC橋	4.1	7.3	不明	－	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
中尾槻下２号橋	その他	中尾槻下線	カルバート	3.1	3.7	不明	－	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
薬師寺橋	その他	中尾松尾線	カルバート	3.0	5.0	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
西山１号橋	その他	西山線	RC橋	4.3	4.4	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
槻下鳥池１号橋	その他	槻下鳥池線	RC橋	4.3	5.9	不明	－	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
桜ヶ坪橋	1級	保洗川線	RC橋	3.6	5.4	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
西川端橋	その他	丸尾一里松線	RC橋	3.8	5.4	不明	－	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
新田越橋	その他	浦安駅田越線	RC橋	6.9	7.2	1990	27	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
馬込橋	2級	馬込線	PC橋	13.4	6.7	1994	23	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
一里松橋_八橋	その他	田越線	カルバート	6.7	6.1	1965	52	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
下總橋	2級	笠見一号線	RC橋	3.0	5.3	不明	－	2024	Ⅲ	定期点検					経過観察　※R8年度以降県工事（元旧川）にて更新予定
赤坂橋	その他	赤坂ニ号線	PC橋	19.9	4.2	2000	17	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
一畑橋	1級	八橋以西線	PC橋	17.3	4.1	1973	44	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
牛飼橋	1級	八橋以西線	PC橋	9.5	11.4	1988	29	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
栗子前橋	その他	栗子前線	PC橋	17.5	4.5	1988	29	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
栗子前小橋	その他	栗子前線	PC橋	9.6	4.5	1988	29	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
小路田井橋	2級	岩本八橋小学校線	鋼橋	16.6	6.1	1976	41	2021	Ⅲ			定期点検	2.0百万円	5.0百万円	塗装塗替工
今田橋	1級	大杉線	PC橋	16.7	6.7	1995	22	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
大杉前橋	その他	大杉線	RC橋	7.7	3.5	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
松木渡橋	その他	松ノ木渡線	鋼橋	15.0	3.6	1969	48	2021	Ⅲ			定期点検 8.0百万円		13.0百万円	床版：断面修復工、主桁：塗装塗替工、遊間止水工
大成開拓跨道橋	2級	大成開拓幹線	鋼橋	17.1	5.8	1976	41	2020	Ⅱ		定期点検				経過観察
大成開拓１号橋	2級	大成開拓幹線	RC橋	3.6	4.0	1976	41	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
大成2号橋	その他	大成開拓五号線	RC橋	17.3	4.0	1989	28	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
下伊勢１号橋	その他	下伊勢堤防線	カルバート	2.3	5.0	不明	－	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
宮場橋	その他	馬場天狗線	鋼橋	92.6	3.7	1972	45	2021	Ⅱ			定期点検			修繕工事実施済み(R3,5年度)
三本杉市内１号橋	その他	三本杉市内一号線	RC橋	6.0	6.0	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
三本杉橋	その他	三本杉山ヶ谷線	RC橋	45.2	4.5	1961	56	2021	Ⅲ		10.0百万円	定期点検 30.0百万円	20.0百万円	20.0百万円	上下部工：断面修復工、ひび割れ補修工、含浸材塗布工
山ヶ谷橋	その他	三本杉山ヶ谷線	RC橋	15.0	4.1	1959	58	2021	Ⅲ			定期点検	5.0百万円	10.0百万円	上部工：断面修復工、遊間止水工

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

凡例：調査設計　修繕工事　定期点検を実施すべき期間を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋種	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期					主な対策
										R6	R7	R8	R9	R10	
東川橋	その他	三本杉山ヶ谷線	カルバート	5.8	6.0	1967	50	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
山ヶ橋	その他	三本杉山ヶ谷線	RC橋	10.0	4.0	不明	―	2023	Ⅲ				5.0百万円	10.0百万円	断面修復工　橋脚埋戻し
三保橋	その他	発坂線	鋼橋	51.2	4.0	1969	48	2021	Ⅱ			定期点検			修繕工事実施済み(R2年度)
観音橋	その他	発坂線	鋼橋	12.1	3.6	不明	―	2024	Ⅲ	定期点検			5.0百万円	10.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
一里松橋_保	その他	総合公園線	鋼橋	55.0	11.0	1984	33	2021	Ⅲ			定期点検	10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
三屋橋	その他	美好公文線	カルバート	4.8	11.0	不明	―	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
上法万橋	その他	杉地金見線	鋼橋	98.6	3.7	1974	43	2021	Ⅲ			定期点検			高欄修繕工事実施済み(R4,5年度)
杉地金見橋	その他	杉地金見線	RC橋	3.5	5.5	不明	―	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
池尻橋	その他	森藤伊勢野線	カルバート	3.0	9.7	不明	―	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
美好田越橋	その他	美好田越線	RC橋	3.7	16.4	不明	―	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
高松松山橋	その他	高松松山線	カルバート	3.1	6.3	不明	―	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
浦安小上伊勢橋	その他	浦安小上伊勢線	RC橋	2.8	4.4	不明	―	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
田越橋	その他	浦安駅田越橋支線	RC橋	4.4	4.6	不明	―	2024	Ⅲ	定期点検		20.0百万円			床版：断面修復工、補強工(下面増厚)
浦安駅南橋	その他	浦安駅南線	カルバート	4.0	7.2	2008	9	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
鹿間土井橋	その他	鹿間土井線	RC橋	3.3	4.6	不明	―	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
上宮下橋	その他	上宮下線	RC橋	4.0	5.1	不明	―	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
宮下橋	その他	下伊勢上伊勢２号線	RC橋	2.7	3.7	不明	―	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
中尾橋	その他	中尾橋線	鋼橋	90.0	5.7	1985	32	2021	Ⅲ			定期点検	14.0百万円	50.0百万円	補修詳細調査設計　R10年度補修工事予定
無名橋_八橋	その他	立石台小学校線	カルバート	9.4	8.0	不明	―	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
殿見橋	その他	浦安市内幹線	RC橋	2.6	8.5	不明	―	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
高松坂橋	その他	高松坂橋線	鋼橋	52.3	3.5	1967	50	2021	Ⅲ			定期点検	10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
稲荷橋_浦安	その他	高松坂橋線	RC橋	3.0	8.6	不明	―	2024	Ⅱ	定期点検					経過観察
新法万橋	その他	東伯中央幹線	鋼橋	147.0	8.7	1999	18	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
新法万道路Box橋	その他	東伯中央幹線	カルバート	5.0	11.4	1999	18	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
龍ヶ崎橋(下り)	その他	釦上野線	鋼橋	49.6	4.6	1965	52	2025	Ⅲ		定期点検		20.0百万円	40.0百万円	塗装塗替工
龍ヶ崎橋(上り)	その他	釦上野線	鋼橋	50.5	6.5	1983	34	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
倉坂橋	その他	釦上野線	鋼橋	20.8	8.2	1983	34	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
岩船大橋	その他	釦上野線	鋼橋	107.9	8.2	1980	37	2025	Ⅲ		定期点検				経過観察　※防護柵の維持対応検討
岩本橋	その他	釦上野線	PC橋	15.6	8.0	不明	―	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
松ヶ丘橋	その他	釦上野線	鋼橋	140.0	8.2	1982	35	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
山碕橋	その他	釦線	RC橋	3.3	8.7	不明	―	2023	Ⅲ				2.0百万円	5.0百万円	断面修復工、舗装修繕

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

凡例：調査設計　修繕工事　定期点検を実施すべき期間を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋種	橋長（m）	幅員（m）	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期 R6	R7	R8	R9	R10	主な対策
小田股橋	その他	小田股ダム２号線	PC橋	18.0	7.7	1995	22	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
溝橋_松谷	その他	亀崎本谷頭線	カルバート	3.1	7.5	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
永久橋_宮木	2級	高野線	カルバート	4.0	10.8	不明	－	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
向原橋	その他	向原線	鋼橋	35.0	3.6	1969	48	2025	Ⅰ		定期点検				経過観察
稲荷橋_篦津	その他	鉄羽線	PC橋	24.3	5.0	1984	33	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
長谷橋	その他	中才線	PC橋	22.8	4.4	1988	29	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
宮前橋	その他	負上線	PC橋	22.0	4.4	1988	29	2025	Ⅰ		定期点検				経過観察
佐崎橋	その他	佐崎線	鋼橋	72.0	3.8	1972	45	2021	Ⅲ			定期点検			修繕工事実施済み(R3～5年度)
鍋坂橋	その他	佐崎線	RC橋	3.8	5.1	不明	－	2023	Ⅲ				2.0百万円	5.0百万円	断面修復工、舗装修繕
成美橋（下り）	1級	立子大熊線	PC橋	80.1	4.7	1982	35	2025	Ⅲ		36.0百万円				上部工：断面修復工、伸縮装置取替、ダイヤフラム打替
成美橋（上り）	1級	立子大熊線	PC橋	80.1	5.3	1982	35	2025	Ⅲ						上部工：断面修復工、伸縮装置取替、支承防錆工
中村橋	1級	立子大熊線	PC橋	17.7	4.5	1988	29	2025	Ⅰ		定期点検				経過観察
本谷橋	1級	立子大熊線	鋼橋	17.2	4.1	1966	51	2025	Ⅲ		定期点検		15.0百万円	30.0百万円	高欄修繕工事実施済み（R4年度）塗装塗替工
大山橋	1級	立子大熊線	鋼橋	51.7	3.5	1964	53	2021	Ⅲ			定期点検			経過観察　※R6県工事（山村代行）にて架替済（旧橋は撤去）
今井手橋	1級	立子大熊線	RC橋	5.0	10.5	不明	－	2025	Ⅰ		定期点検				経過観察
永久橋_太一垣	その他	志古谷線	RC橋	4.8	4.2	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
中谷橋	その他	中谷線	鋼橋	20.5	3.1	不明	－	2025	Ⅲ		定期点検		10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
志古谷橋	その他	志子谷線	鋼橋	20.5	4.4	1971	46	2025	Ⅲ		定期点検		10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工
大徳谷橋	その他	大徳谷（1,2号）線	鋼橋	19.3	4.7	1973	44	2025	Ⅲ		定期点検		10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
溝橋_中村	その他	大徳谷（1,2号）線	カルバート	3.0	3.5	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
永久橋_竹内寺前	その他	寺坂線	RC橋	4.2	4.7	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
平塚橋	その他	平塚線	鋼橋	58.3	4.0	1977	40	2021	Ⅲ			定期点検	25.0百万円	50.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
床版橋_竹内	その他	竹内部落３号線	RC橋	4.0	4.6	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
永久橋_竹内屋敷	その他	金屋線	RC橋	4.5	3.4	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
大門橋	その他	以西小学校線	鋼橋	49.0	7.2	1962	55	2025	Ⅲ		定期点検				経過観察
大門橋(歩)	その他	以西小学校線	鋼橋	44.6	2.8	1988	29	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
国実橋	その他	高岡大父線	鋼橋	34.8	3.7	1971	46	2021	Ⅲ			定期点検	15.0百万円	35.0百万円	塗装塗替工
棚河原橋	その他	高岡大父線	鋼橋	25.3	4.8	1975	42	2021	Ⅲ			定期点検	10.0百万円	25.0百万円	塗装塗替工
釈迦平橋	その他	釈迦平線	鋼橋	37.4	3.7	1969	48	2021	Ⅲ			定期点検			修繕工事実施済み（R4年度）
岸ノ下橋	その他	岸ノ下線	鋼橋	21.0	4.0	1977	40	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
炭原橋	その他	精進川線	鋼橋	21.6	5.0	1993	24	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

凡例：調査設計　修繕工事　定期点検を実施すべき期間を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋種	橋長（m）	幅員（m）	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期					主な対策
										R6	R7	R8	R9	R10	
ススケ畑橋	その他	ススケ畑線	RC橋	32.0	3.2	1969	48	2021	Ⅲ			定期点検			経過観察　※集約化・撤去予定
船上山橋	その他	船上山線	鋼橋	29.0	6.1	1962	55	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
牧戸橋	その他	坂ノ上牧戸（1,2号）線	PC橋	31.4	4.7	1994	23	2025	Ⅰ		定期点検				経過観察
坂ノ上橋	その他	坂ノ上線	PC橋	35.9	3.8	1976	41	2023	Ⅰ					定期点検	修繕及び耐震工事実施済み（R2～4年度）
永久橋_赤碕	その他	地蔵町花見線（自歩道）	RC橋	4.6	2.6	不明	－	2021	Ⅲ			定期点検	10.0百万円	5.0百万円	断面修復工
山川木地橋	その他	山川木地部落線	カルバート	4.5	4.4	1969	48	2025	Ⅰ		定期点検				経過観察
中村一号橋	その他	山根線	鋼橋	20.0	5.0	1975	42	2025	Ⅲ		定期点検		10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工
中村2号橋	その他	山根線	鋼橋	17.6	5.0	1975	42	2025	Ⅲ		定期点検		10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工
安田橋	2級	梅田選果場線	鋼橋	34.2	7.7	1979	38	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察　※防護柵の維持対応検討
稲荷橋_湯坂	2級	梅田選果場線	鋼橋	20.8	4.7	1966	51	2025	Ⅲ		定期点検		10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
稲荷橋_湯坂（歩）	2級	梅田選果場線	鋼橋	20.8	1.7	1983	34	2025	Ⅲ		定期点検		10.0百万円	20.0百万円	塗装塗替工、舗装修繕
溝橋_湯坂	2級	梅田選果場線	カルバート	2.0	7.5	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
床版橋_大父	その他	大父木地部落線	RC橋	2.5	4.1	不明	－	2023	Ⅰ					定期点検	経過観察
永久橋_勝田	その他	高野松ヶ丘（1,2号）線	カルバート	3.8	5.2	不明	－	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
永久橋_大父	その他	高岡大父木地線	カルバート	2.5	7.8	不明	－	2021	Ⅱ			定期点検			経過観察
大父橋	その他	高岡大父木地線	PC橋	38.9	5.2	1961	56	2021	Ⅲ			定期点検 20.0百万円	13.0百万円		上部工：断面修復工、伸縮装置取替、支承取替工
村中橋	その他	高岡大父木地線	カルバート	5.0	7.7	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
精進川新道橋	その他	精進川新道線	鋼橋	38.0	5.2	1993	24	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
ススケ畑2号橋	その他	ススケ畑支線	鋼橋	24.5	6.5	1989	28	2025	Ⅱ		定期点検				経過観察
曹溪寺橋	2級	岩本八橋小学校線	PC橋	9.6	4.5	1991	26	2021	Ⅰ			定期点検			高欄修繕工事実施済み（R4年度）
中尾二軒屋１号橋	その他	中尾二軒屋線	カルバート	7.8	7.5	2013	4	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
二号無名橋	その他	光好丸尾線	RC橋	2.0	11.4	不明	－	2022	Ⅲ		1.0百万円		定期点検		経過観察　※R7修繕
三号無名橋	その他	光好丸尾線	RC橋	2.8	7.0	不明	－	2022	Ⅲ	0.8百万円			定期点検		床版：断面修復工　※R6修繕
四号無名橋	その他	光好丸尾線	RC橋	3.7	6.6	不明	－	2022	Ⅲ		1.0百万円		定期点検		経過観察　※R7修繕
三保橋	その他	光好丸尾線	RC橋	3.2	6.6	1965	52	2022	Ⅲ		1.0百万円		定期点検		経過観察　※R7修繕
上金一橋	その他	光好丸尾線	RC橋	2.6	8.2	1964	53	2022	Ⅱ				定期点検		経過観察
きらり橋	その他	きらり住宅１号線	カルバート	2.8	6.0	2004	13	2022	Ⅰ				定期点検		経過観察
大成跨道橋	2級	大成開拓幹線	PC橋	40.8	5.9	2007	10	2021	Ⅰ			定期点検			経過観察
黒川新橋	その他	八重尾張線	PC橋	23.2	8.2	1987	30	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察
安田大橋	その他	八重尾張線	鋼橋	140.0	8.5	1988	29	2023	Ⅲ				30.0百万円	80.0百万円	塗装塗替工、ひび割れ注入工、舗装修繕
無名橋_梅田	その他	八重尾張線	カルバート	5.0	9.0	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

凡例：調査設計　修繕工事　定期点検を実施すべき期間を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋種	橋長（m）	幅員（m）	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期					主な対策
										R6	R7	R8	R9	R10	
出合橋	その他	倉坂福永線	PC橋	15.5	9.2	1997	20	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
赤松橋	その他	倉坂福永線	鋼橋	182.0	8.5	2002	15	2024	Ⅱ	定期点検					排水管修繕工事実施済み（R4年度）
小田股橋	その他	倉坂福永線	PC橋	22.3	9.2	2011	6	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
大成大橋	その他	国実小田股線	鋼橋	140.6	8.5	2004	13	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
岩本橋	その他	岩本立石線	PC橋	19.5	8.3	1999	18	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
無名橋	その他	立石田越線	カルバート	3.7	7.3	1997	20	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
笠見橋	その他	立石田越線	PC橋	16.2	8.2	1997	20	2024	Ⅰ	定期点検					経過観察
笠見橋	その他	笠見小学校線	PC橋	16.2	6.2	2005	12	2025	Ⅰ		定期点検				経過観察
無名橋_八橋2	その他	東町線	PC橋	7.0	3.9	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	防護柵修繕工事実施済み（R5年度）
俵井手2号橋	その他	俵井手線	アーチカルバート	2.0	3.2	不明	－	2023	Ⅱ					定期点検	経過観察